

## 一般社団法人日本内科学会 令和6年度 第2回 理事会議事録

1. 日時 令和6年9月9日(月) 16時～17時22分
2. 場所 東京都文京区本郷3丁目28番8号  
一般社団法人日本内科学会事務所会議室を開催場所とするハイブリッド会議

### 3. 理事総数 20名 出席した理事の数 20名

#### 現地出席者 [理事]

南学正臣(理事長)、黒川峰夫、戸田達史の3名

#### [監事]

梶波康二の1名

#### Web出席者 [理事]

高橋裕樹、片桐秀樹、福永興壺、藤城光弘、四柳 宏(副理事長)、花岡正幸、飯田真介、勝野雅央、和田隆志、中川義久、藤原靖弘、三井良之、服部 登(副理事長)、佐田政隆、小川佳宏、宮崎泰司、柳田素子の17名

#### [監事]

駒津光久の1名

#### [その他出席者]

竹原徹郎(第122回講演会会長)、疋田隼人(第122回講演会準備委員長)、張替秀郎(第123回講演会会長)、藤井博司(第123回講演会準備委員長)、須永眞司(専門医制度審議会会長)、高橋和久(日本内科学会雑誌編集主任)、松村正巳(専門医部会会長)の7名

#### 欠席者 [監事]

金井隆典の1名

#### [その他欠席者]

清水 渉(Internal Medicine 編集主任)の1名

### 4. 議事の経過及び結果

南学正臣理事長が議長となり、次の19議案について逐次審議することとなった。本会議はWeb会議ソフト(Zoom)を利用して開催し、情報伝達の即時性と双方向性を確認した後、議事に入った。

#### 第1議案 第121回講演会関係報告

事務局より、本年4月に開催した第121回講演会の会計報告があり、承認を得た。

#### 第2議案 第122回講演会関係報告

##### (1) 開催概要について

竹原第122回講演会会長より、講演会の開催概要について報告があり、了承を得た。

##### (2) 一般演題について

竹原第122回講演会会長より、一般演題の募集について報告があり、了承を得た。

#### 第3議案 専門医制度審議会関係事項

##### (1) 本年度審議会報告

須永審議会会長より、専門医制度審議会の人事、資格認定試験委員会、救急委員会、認定・更新、内科専門研修プログラム整備基準改定版、プログラムおよび専攻医募集、サブスペシャリティ領域、リカレント教育に関する進捗状況等について報告があり、了承を得た。

佐田理事より、セルフトレーニング問題受講者による解答解説の公開について、当該会員に罰則を科すことは検討しているのかという質問があり、須永審議会会長より、まずは通知を受けて自発的に削除をしてもらいたい。それに応じない場合は、弁護士と相談の上、罰則を科す等、厳重に対応しなければいけないと考えているとの回答があった。

##### (2) 第4回内科専門医資格認定試験合格者の認定

第4回内科専門医資格認定試験合格者2,804名の内科専門医資格の申請があり、承認を得た。

#### 第4議案 専門医部会関係報告

松村専門医部会会長より、令和7年度予算、令和6年度事業中間報告・事業計画、令和6年度各支部および県単位の活動中間報告・活動計画、役員任期、専門医部会メーリングリスト、教育セミナーのトライアル配信、教育セミナー参加費の有料化の開始時期、新制度を踏まえた総合内科専門医の取得意義等について報告があり、了承を得た。

#### 第5議案 学会在り方検討委員会関係報告

四柳委員長より、本年度委員会および内科の日 合同実行委員会委員についての報告があり、了承を得た。

#### 第6議案 学術集会運営委員会関係報告

中川委員長より、本年度委員会の報告、特に一般演題登録数の減少に関して議論が交わされた旨報告があり、了承を得た。

張替第123回講演会会長より、講演会準備の進捗状況について報告があり、了承を得た。

## 第7議案 生涯教育委員会関係報告

服部委員長より、本年度委員会の報告、本年度生涯教育講演会の開催状況、2025年度生涯教育講演会開催計画、2026年度生涯教育講演会の開催時期、本部・支部生涯教育講演会についての報告があり、了承を得た。

## 第8議案 学術誌編集委員会関係報告

### (1) 日本内科学会雑誌編集委員会報告

高橋編集主任より、本年度編集委員会、日本内科学会雑誌の本年度の発行状況と既に決まった特集号の内容や特別掲載の内容等について報告があり、了承を得た。

### (2) Internal Medicine 編集委員会報告

藤原担当理事より、Internal Medicine の本年度の Online Journal の発行状況と投稿数、採択率ならびに採択数、Impact Factor (1.0) について報告があり、了承を得た。

## 第9議案 総務委員会関係報告

### (1) 本年度委員会報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

### (2) 令和7年度名誉会員、功労会員候補者について

議長より、令和7年度名誉会員、功労会員候補者について説明があり、了承を得た。

### (3) 令和7年度理事、各委員会委員候補者の推薦依頼について

議長より、支部からの令和7年度理事、各委員会委員候補者推薦の依頼について説明があり、了承を得た。

### (4) 令和7年度評議員候補者の推薦依頼について

議長より、令和7年度評議員候補者の推薦依頼について説明があり、了承を得た。また、ダイバーシティ推進委員会からの要望を受け、今回より基幹施設からの評議員候補者推薦依頼に「または現場で活躍している女性指導医」という文言を新たに加えたとの説明があり、了承を得た。

### (5) 行政処分にかかる会員の処分について（令和6年8月7日発効）

議長より、厚生労働省の行政処分（令和6年8月7日発効）を受けた会員2名に対して提示資料の通り処分したいとの提案があり、承認を得た。

## 第10議案 財務・組織管理委員会関係報告

事務局より、基幹システムリプレースプロジェクトの進捗および減価償却引当資産対象保有有価証券について報告があり、了承を得た。

## 第11議案 ダイバーシティ推進委員会関係報告

柳田委員長より、本年度委員会の開催報告、活動計画および若手委員会について報告があり、了承を得た。また、女性評議員の増加に関する要望書を理事長宛に提出した旨、報告があった。

## 第12議案 学術委員会関係報告

片桐委員長より、厚生労働省や関連団体等からの依頼事項に対して、E-mailにて審議を行い対応した旨報告があり、了承を得た。

## 第13議案 医療安全委員会関係報告

高橋委員長より、日本医療安全調査機構への協力状況について報告があり、了承を得た。

## 第14議案 支部関係事項

### (1) 令和7年度支部助成金について

事務局より、支部の公平性を担保しつつ、地方会の更なる活性化を鑑みて、基本部分（会員数区分による定額分）と比例部分Ⅰ（変数：会員数）は変更せず、比例部分Ⅱ（変数：演題数）の演題数の単価を10,000円から13,500円に3,500円増額し、前回の配分より総額で13,440,000円を増額した形の配分ロジックの見直し案について説明と提案があり、承認を得た。

### (2) 本年度支部代表者会議開催日

勝野担当理事より、本年度の支部代表者会議の開催日程について報告があり、了承を得た。

## 第15議案 定時総会委任状の有効票の取り扱いについて

議長より、定時総会の委任状で毎年発生している一部の無効票について、顧問弁護士に相談をしたところ「定時総会の委任状については、会員の『サイン（署名）』があれば有効であり、押印は不要である」との見解があった。それを踏まえ、来年以降の定時総会の委任状については、一部文言を変更し、直筆の署名があれば、捺印がなくても有効票として取り扱いたいとの提案があり、承認を得た。

## 第16議案 プライバシーポリシーの改定について

議長より、現行のプライバシーポリシーおよび運用方法について、顧問弁護士に相談をしたところ、法令に照らして改善の余地があるとの指摘を受けた。そこで、顧問弁護士の指導のもと新たに個人情報保護法に準拠したプライバシーポリシーを作成したので、本理事会の終了後から施行したいとの提案があり、承認を得た。

事務局より、実際の運用面については、本プライバシーポリシーに準拠し、また、会員の利便性も考慮しながら見直しを進めていきたいとの説明があった。

## 第17議案 新入会者の件

議長より、本年5月16日から9月4日までに481名の入会者があったとの報告があり、承認を得た。

**第18議案 日本専門医機構関係報告**

事務局より、特別地域連携プログラム枠の取り扱い、シーリングの効果の検証、第6期執行部の発足等について報告があり、了承を得た。

**第19議案 その他**

議長より、今後の理事会等開催日程について説明・報告があり、了承を得た。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

令和6年9月9日

一般社団法人日本内科学会理事会 議長（理事長） 南学 正臣

議事録署名人（監事） 梶波 康二

議事録署名人（監事） 駒津 光久